



地域安全ニュース

平成 28 年 1 月号

発行 東灘警察署
(078) 854 - 0110
東灘防犯協会
(078) 846 - 0853

明けましておめでとうございます。

平成27年中、東灘区では
○集合住宅での自転車盗
○夜間の強制わいせつ等の性犯罪
○ひったくり
といった犯罪が多く発生しました。



これらの犯罪には防犯カメラが有効です。
東灘警察署では防犯カメラの普及促進に努めています。

防犯カメラの効果

1 犯罪の抑止効果

県下某警察署では平成25年以降、地域住民に対して、街頭防犯カメラの設置を強かに働きかけた結果、設置箇所にして約40%の増設にこぎ着けました。

これに対して、街頭犯罪認知件数については、平成26年8月末で

刑法犯認知件数 -14.7%

乗り物盗 -9.4%・車上狙い等 -35.1%・器物損壊 -10.9%

と減少しました。



2 住民の不安低減

兵庫県のアンケート調査(平成25年2月実施)では、街頭防犯カメラ設置後の犯罪発生について、77%の団体が「少なくなった」

住民が実感する体感治安でも

9割が「よくなったと感じる」

と回答しています。

3 犯人の特定や行方不明者の捜索

街頭防犯カメラの映像から被疑者や犯行車両を割り出した事例は多数あり、防犯カメラを活用した捜査の比重はますます高まっています。

認知症の高齢者の方などの行方不明事案においても、防犯カメラの映像を活用して保護に至った事例もあります。



間もなく新年度を迎えます。地域の治安維持のため、自治会、集合住宅等の単位で防犯カメラの設置を検討して下さい。

～今や簡易な防犯カメラがホームセンターなどで数万円から販売されています。～

防犯カメラのシステムは高価ですが、使いやすい、大容量という面ではやはり秀でています。一方で、防犯カメラ本体に挿入したSDカードなどに映像を記録し、必要な時のみパソコンなどで映像を確認する簡易な防犯カメラも販売されています。